



# まほろばの丘から



令和4年4月12日 文責 校長 江口 尋信

ご入学、おめでとうございます。職員も上級生も、新入生の入学を楽しみにしていました。本日の入学式では92名の児童が入学し、明日から627名の全校児童がそろうこととなります。全学年がそろうことで、いよいよ新年度が始まったのだと、身も心も引き締まる思いです。太宰府西小学校が、子どもたちにとって通いたい学校に、保護者の皆様にとって通わせたい学校になりますよう職員一同心を合わせて頑張ります。

さて、学校では、マスク着用、手洗いの励行、こまめな換気、給食の黙食、感染リスクのある学習活動・学校行事の中止や延期など、新型コロナの感染防止・感染拡大防止対策を講じながら子どもたちの学びを止めないよう努めてきました。コロナ禍にあっても、確かな学力・豊かな心・健やかな体を育成していくことは学校の使命です。子どもたち一人一人の可能性を伸ばすようしっかりと取り組んでいきますので、保護者の皆様には、家庭での検温や健康観察等にご協力いただきますようお願いいたします。

また、今後、不安に思うことや学校にお尋ねになりたいことなどが出てくるのではないかと思います。そのようなときには、遠慮なく担任にお尋ねください。皆様の声に耳を傾け、いっしょに解決方法を考えていきたいと思っております。

担任以外にも、心身の健康のことであれば養護教諭、給食関係のことであれば栄養士、事務手続きのことであれば事務官がいますので、そちらにもお尋ねいただければと思います。また、教頭や私(校長)もいつでもお話を伺いますので、遠慮なくお尋ねください。

本校は、学校・家庭・地域の三者がそれぞれに自分たちの役割を果たすと共に、互いに協力して子どもたちを育てていく「コミュニティ・スクール」制度を取り入れています。保護者の皆様と学校がお子様のことについてじっくりと話し合い、最良の教育環境を整えることができるようにしたいと思いますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 本校の教育目標

太宰府西小学校の教育目標は、「よく考え心豊かにたくましく国際社会を生きる子どもの育成」です。

この目標の前段(「よく考え心豊かにたくましく」)は、知・徳・体のバランスのとれた子どもの育成をめざすことを表しています。後段(「国際社会を生きる子ども」)は、多様な価値観をもち、学んだことを活かしながら、国や地域といった垣根を越えて活躍する子どもたちを育成したいという願いを込めています。太宰府西小学校は、「知」「徳」「体」の面から子どもたちの「よさ」を伸ばし、生きる基盤をつくる学校でありたいと思っています。